

**【表紙】**

<b>【提出書類】</b>	臨時報告書
<b>【提出先】</b>	関東財務局長
<b>【提出日】</b>	平30年7月10日
<b>【会社名】</b>	株式会社ファステップス
<b>【英訳名】</b>	Fasteps Co.,Ltd.
<b>【代表者の役職氏名】</b>	代表取締役 高橋秀行
<b>【本店の所在の場所】</b>	東京都新宿区四谷四丁目32番4号
<b>【電話番号】</b>	03(5360)8998(代表)
<b>【事務連絡者氏名】</b>	取締役管理部長 村山 雅経
<b>【最寄りの連絡場所】</b>	東京都新宿区四谷四丁目32番4号
<b>【電話番号】</b>	03(5360)8998(代表)
<b>【事務連絡者氏名】</b>	取締役管理部長 村山 雅経
<b>【縦覧に供する場所】</b>	株式会社東京証券取引所(東京都中央区日本橋兜町2番1号)

## 1【提出理由】

連結会社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生したため、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号及び第19号の規定に基づき、臨時報告書を提出するものであります。

## 2【報告内容】

### (1) 当該事象の発生年月日

平成30年7月10日（取締役会決議日）

### (2) 当該事象の内容

#### 1. 営業外費用の計上について

当第1四半期連結会計期間において、当社の第7回新株予約権の一部が行使され、新株の払込がなされました。この払込に伴い、当該新株予約権のファイナンシャル・アドバイザーに対して、アレンジメント・フィー38百万円の支払が発生いたしましたので、当第1四半期連結会計期間に営業外費用として計上いたしました。

#### 2. 特別利益の計上について

平成30年3月23日付「子会社の異動（出資持分の譲渡）及び特別利益の発生に関するお知らせ」（以下「平成30年3月23日付お知らせ」という。）にてお知らせしたように、当社連結子会社であったPlurecil Holdings Limitedの出資持分の譲渡に伴い平成31年2月期第1四半期連結会計期間において特別利益が発生いたしました。

平成30年3月23日付お知らせにおいては、平成31年2月期第1四半期個別業績において、関係会社売却益46百万円が発生する旨、開示いたしましたが、同四半期の連結業績上では、関係会社売却益が32百万円発生することとなりました。

### (3) 当該事象の損益に与える影響額

当該事象の発生により、平成31年2月期において、下記のとおり営業外費用、特別利益を計上する見込みであります。

#### 《個別》

営業外費用	38百万円
特別利益	46百万円

#### 《連結》

営業外費用	38百万円
特別利益	32百万円